

# 五常

編集発行  
コミュニティ協議会  
広報委員会

人口  
7,519人  
世帯数  
3,073世帯  
平成28年8月現在

## 子どもも大人も待っていた夏の楽しみ 第9回五常夏祭り盛大に開催

夏休み最初の土曜日の7月23日に、校区の子どもたちが楽しみにしている第9回五常夏祭りを開催しました。五常小学校の児童をはじめ、卒業生や小さなお子さまを連れた家族の皆さんなど多数の住民が参加しました。五常夏祭りは枚方市の補助事業である「地域づくりデザイン事業」の一環として、平成20年に第1回を開催しました。祭りの目的は地域の安全安心を高めるための絆づくりなのです。



伏見市長も来られました



夏祭り会場は参加者でいっぱい



夏はやっぱりフラダンス



子ども達も参加してメチャッピーに踊ります

そのため、五常夏祭りは各自治会（理事会）から選出された方々、ボランティアの方々など毎回200名ほどの実行委員の皆さんの熱い協力による「手作りの夏祭り」です。今年も、お祭り当日の早朝（7時30分）からの会場設営（テント設置、電気配線、調理機材、プロパンガスの配置など）や、模擬店の食べ物のごしらえなどに大奮闘をさせていただきました。

アトラクションのフラダンスや「枚方めっちゃ踊り隊」のダンスには会場の浴衣姿の子どもたちも参加し、夏祭りの雰囲気盛り上がりしました。模擬店の食べ物や飲み物は飛ぶように売れ、あてものやヨーヨー釣りなどのゲームコーナーも盛況、会場には祭りを楽しむ人々がいっぱいでした。恒例のお楽しみ抽選会では、当選者の発表にアチコチで歓声があがり、楽しい夏の夕べもあつという間に終わりました。

# 大阪府等ではしか(麻疹)の集団感染発生

## なんで今頃、はしか(麻疹)がはやるの？

大阪府によると、8月中旬以降、関西国際空港の接客担当従業員33人、医療関係者2人、一般利用者4人の計39人が麻疹(はしか)に感染しました(9月9日現在)。ほとんどが20歳〜30歳の若い人たちです。

尼崎市でも保育所で集団感染が起き、園児と職員合わせて7人が感染し、その他4人が感染しています。感染ルートは調査中となっています(同)。

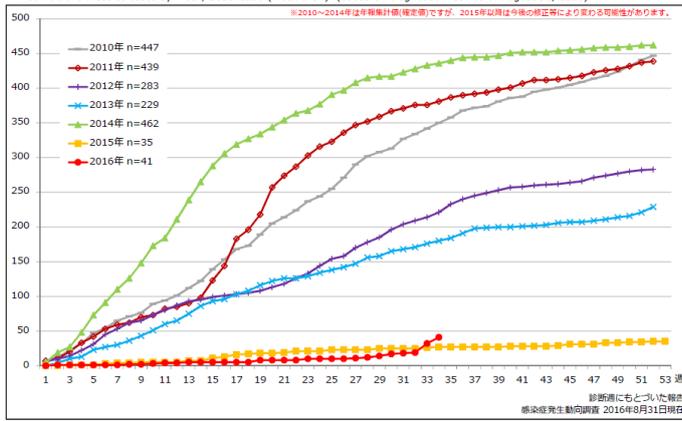
麻疹についての特集です。

## ◎どんな病気ですか？

麻疹は麻疹ウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症で、感染力が強く、空気を介して人から人へ感染し、治療法がないことから、法律によって、全数届出が義務づけられています。国立感染症研究所によれば、本年1月1日から8月31日まで、全国で41人が報告されています(下図)。

## ◎流行しているのですか？

日本は、麻疹の予防接種の普及により、患者数が減少し、平成27年3月27



年間感染者累積数(週単位) (黄: 昨年、赤: 今年8月末まで)

日、世界保健機関(WHO)から、麻疹の「排除状態」にある(国内に土着しているウイルスによる感染が3年間確認されない)と認定されました。しかし、海外では麻疹が流行している国はまだまだあります。このため、排除認定後も、渡航歴のある患者や、その接触者からの患者の発生が見え

れてきました。昨年は35人でしたが、平成26年までは200人〜400人程度の感染が報告されています。

## ◎どんな症状ですか？

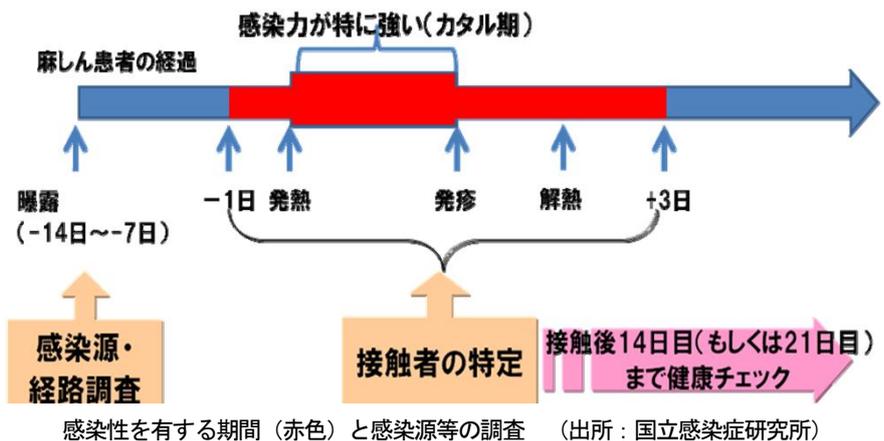
感染後に潜伏期10〜12日を経て発症します。38℃前後の発熱が2〜4日間続いたのち、一旦少し解熱した後再び高熱が出て、耳の後ろから首、額に発疹が出現し、翌日には顔面、体幹部、上腕に、2日後には四肢末端にまで広がります。発疹が全身に広がるまで、発熱(39.5℃以上)が3〜4日間続きます。その後、解熱し、全身状態も回復しますが、発疹は色素沈着がしばらく残ります。

合併症のないかぎり7〜10日後には回復しますが、体力等が戻って来るには結局1ヶ月位を要することも珍しくありません。

発熱する頃から、発疹が出るまでの間、強い感染力があります(発熱1日前から解熱後3日まで感染性あり)。

## ◎予防方法はありますか？

麻疹は、接触、飛沫、空気のいづれの感染経路でも感染します。麻疹ウイルスの直径は極めて小さく、マスクで予防はできません。唯一の予防方法は、



ワクチン接種によって免疫をあらかじめ獲得しておくことです。麻疹にかかったことのある人はすでに免疫を獲得していますが、ワクチン接種で有効な免疫を獲得するためには2回接種が必要です。しかし、26歳〜43歳の人では1回しか受けていない人が多く、また、26歳未満でも2回接

種を受けていない人がいます。  
◎ワクチンは有効ですか？

ワクチンを接種したのに感染した人があることに、違和感をもつかもされませんが、抗体のつき方には個人差があります。厚生省などでは1回の接種で95%が抗体を獲得するとしています。が1回の接種で罹患しない抗体力を持つ人は8割程度とも言われています。しかし、ワクチンを接種した人は、罹

患したとしても軽く(感染性はありますが)、重篤になることはありません。1歳未満児や妊婦はワクチンを接種できません。周りの人が予防接種をして抗体を持ち、家庭に麻疹を持ち込まないことは極めて大切なことです。

大阪府では既にワクチン不足の情報もあるようです。大人は抗体検査(採血)をして、十分な抗体があれば感染

する危険性は非常に低いことから、大切なワクチンを1歳児など本来に必要な人にまわしてあげてください。

◎医療機関に行く前に

症状などがあり、麻疹の疑いのある場合は、必ず事前に医療機関に電話し、麻疹の疑いがあることを伝え、指示に従ってください。また、相談は枚方市保健所に御連絡ください。

### 体験型研修で災害への対応力をアップ 防災研修バスツアーを実施しました

かけがいのない暮らしを脅かす地震、台風、火災などの災害は「忘れた頃」にやってきます。そのとき、被害を最小限に抑えるためには、防災に必要な知識と行動力を身につけることが大切です。

コミュニティ協議会では、各自治会の防災力、五常校区の安全安心を高めるため、6月18日(土)に防災研修バスツアーをしました。自治会の代表者や防災担当者、地域防災推進員など27名が、京都市南区にある「京都市市民防災センター」に行きました。

ここは、バーチャル体験を通じて防災学習をする施設で、参加者はオリエンテーションのあと2班に分かれて、強風体験、地震体験、ビル火災避難体験、4Dシアターによる地下街の浸水体験などを体験学習しました。

参加者からは『強風体験は風速10メートルから徐々に強くなり、台風並みの32メートルでは、顔を上げるのも難しいほどでした。風災害に備えて家族でできることは情報収集と早めの対応です。飛ばされそうなものや倒れそうなものを家に入れたり、自転車などは



震度6の揺れに机の脚にしがみつく参加者

前もって倒しておく。雨戸やシャッターを閉めるほか、ない場合には室内側から窓ガラスにガムテープをバツ印に張っておくだけで、ガラスの飛び散りを防げることを知りました。

毎年の防災フェスティバルとは一味違った経験ができました。参加された方どうしの横のつながりができ、地域力が高まることを期待します。』との感想をいただきました。

有意義な防災学習の後、京都市伏見区に移動し、伏見城の外堀・濠川沿いの柳並木や白壁土蔵の酒蔵などを楽し



厚生労働省の麻疹予防ポスター(抜粋)

みました。コミュニティ協議会では自  
主防災会と協力し、今後も、安全安心  
のまちづくりに取り組んでいきます。



研修を終えてホッとしました

## 香里ヶ丘有恵会病院 建設工事の状況

桜通りに車両出入口が設置され、病  
院本体や駐車場の土地造成工事により、  
土地の形状が大きく変わっています。  
周辺道路では、北側の淀見通り、南  
側の子どもたちの間で「地獄坂」と呼



病院建設用地の状況 (手前が南方向)

ばれている坂道にあった石垣が撤去さ  
れました。淀見通り側には院外薬局予  
定地に建設事務所が設置されています。  
地獄坂の頂上付近は現在の道路境界か  
ら1メートルほど後退した位置に新た  
な石垣が設置されています。

敷地南側の病院本館予定地は西側及  
び地獄坂との境界である南側が垂直に  
掘削されています。現在は、敷地北側  
の駐車場が本格的に建設されています。  
事業者によれば、病院本館の建築工事  
に従事する関係車両の駐車場確保のた  
め先行的に工事しているとのこと。

コミュニティ協議会は、淀見通り、  
「地獄坂」の拡張を要請しています。

## 第8回五常文化祭 10月23日に開催します

今年で8回目となる五常文化祭を  
10月23日(日)に五常小学校体育館  
において開催します。

絵画や書、手芸作品や生け花などの  
作品展示、手作り作品の展示販売や手  
作りなどのワークショップのほか、今回  
は皆様の演奏などを発表していただく  
フロアコンサートコーナーを設置  
します。

校区の皆さんの作品や演奏を鑑賞し、  
文化の薫り高い一日をお楽しみくださ  
い。多くの皆様のご参加をお待ちして  
います。

文化祭も各自治会等から選出された  
実行委員の皆さんと一緒に作ってい  
ます。御協力をお願いします。

### 編集後記

はしか(麻疹)特集は、主に厚生労働  
省、国立感染症研究所のホームページ  
を参考にして作成しました。(KM)

## 11月は美化運動推進月間

五常校区コミュニティ協議会で  
は、平成19年11月に不法投棄で溢  
れていた一部の道路側溝を各自治  
会の協力により一斉清掃しました。  
これ以降、毎年11月を美化運動推進  
月間として、皆様に清掃の強化をお  
願いしています。

各自治会(理事会)の代表者の皆  
様には別途文書で協力をお願いい  
たします。統一した清掃日の設定は  
しませんが、都合の良い日に、それ  
ぞれの地域の清掃をお願いいたし  
ます。

公園などの清掃に必要な用具は  
枚方市市民活動課(841・127  
3)に申し出ただければ担当課  
に紹介してもらえます。集めたごみ  
については、通常のごみ収集日に出  
していただくか、多量の場合は枚方  
市減量業務室(849・7969)  
に収集を依頼できます。御協力をお  
願いいたします。